

室内の消毒・除菌について



- ドアノブなど身の回りの物の表面の消毒には、
消毒用アルコール（アルコール度数 70%以上）
または
次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）が有効です。

〈手指がよく触れるものの例〉

- ドアノブ、照明のスイッチ、テーブル、いす、電話機、パソコンのキーボード、テレビのリモコン、水道の蛇口、水洗トイレのレバー、便器のフタ、エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン

〈消毒の方法〉

- ペーパータオルなどに十分に消毒液を含ませて拭きましょう（濡れている場合には水分を拭き取った後に行う）。
次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性がありますので、金属部分を拭いた後は必ず水拭きをしましょう。
- スプレーボトルでの噴霧だけでは消毒が確実にできません。また、次亜塩素酸ナトリウムは吸入すると危険なためスプレーで噴霧しないようにしましょう。
- 室内の換気を行いながら実施しましょう。

消毒液の作り方（次亜塩素酸ナトリウムの場合）

※手指の消毒には使えません。

- ・一般的に「塩素系漂白剤」（塩素濃度約 5%）として販売されています。



用途	濃度	希釈方法
ドアノブ、手すり等の消毒	0.05%	500ml のペットボトル1本の水に塩素系漂白剤を5ml（ペットボトルのキャップ1杯）入れる

- ・消毒対象の材質により、使用方法が異なることがありますので、製品に記載された「使用上の注意」をよく読んで使用してください。
- ・次亜塩素酸ナトリウムは紫外線で分解されるため、容器は遮光のものを使用し、作り置きはせず、その都度、作成してください。また、ほかの薬品とは混ぜないでください。
- ・手荒れの可能性があるため、直接触れないようゴム手袋を着用し、使用しましょう。また、皮膚に付いたときはすみやかに洗い流しましょう。